

事業番号	034
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	市有財産整備事業							担当部	総務部	
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	財政課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	資産管理係		
	総合計画 分野別計画	主目的	7 行政経営		32 財政運営		3 健全で計画的な財政運営を推進します				
		副目的									
	予算区分	款	2	項	1	目	11	大	2	中	2
	根拠法令・個別計画										
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	市有財産を有効に活用するため必要な整備を行う。									
	内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・普通財産土地を管理するため、管理柵を設置した。 ・老朽化が進み、耐震性にも問題のある、旧清掃事務所(普通財産建物)の取り壊しを行った。 ◆【25年度直接経費の内訳】 ・境界柵等設置工事費 1,215千円 ・市有財産解体工事費 4,895千円 ・人夫賃、設計・監理委託料、原材料費 486千円 ◆【26年度直接経費の内訳】 ・境界柵設置等工事 2,422千円 ・人夫賃、原材料費 313千円 									
	受益者負担	無									

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	25,625	2,058	6,596	2,735	
		正職員	従事者数	人	0.70	0.70	1.00	0.70
			人件費	千円	3,682	3,682	5,260	3,682
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	29,307	5,740	11,856	6,417
対前年比		%		19.5	206.5	54.1		
財源	一般財源	千円	29,307	5,740	11,856	6,417		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業 績	活動指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	整備工事数	件	目標	—	—	—	—
			実績	5	2	4	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H23	H24	H25	H26
整備工事数	件	目標	—	—	—	—	
		実績	5	2	4		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	管理柵の取替修繕や、老朽化が進み、耐震性にも問題があった旧清掃事務所の取壊工事を実施した。		
		事業実施における課題	普通財産(土地)については、傾斜地も多く、風水害による法面崩落などの危険性がある。		
		事業を縮小・廃止したときの影響	普通財産(土地)における未利用地では、管理柵が必要不可欠であり、設置していないと土地境界があいまいになるだけでなく、不法占拠や不法投棄などが発生し、関係者との調整、交渉など多大な事務処理に追われることになる。また、近年多発しているゲリラ豪雨など、局地的な風水害による普通財産(土地)の法面崩落の発生は、隣地にも被害を及ぼし、市民生活に影響を与えることになる。		
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	老朽化の激しい、大草字年上坂地内の管理柵について、取替修繕を実施する。		
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)	
		判定理由	管理柵の劣化による定期的な補修や、建物・土地の普通財産の老朽化や風水害による被害を最小限に抑える整備体制が整っており、迅速な対応が出来ていることから維持とした。		
		27年度以降の改善案	当面の間、土地の処分や、利活用が見込めない土地の管理柵について取り替える場合は、木の柵より耐久性が高い、フェンスの設置など、管理柵の材質についても検討を行う。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。